

Hanja Times

ハンジャタイムズ

10 令和 7 年
2025
October

SNS 広告の秘密のテクニック

AI 監視カメラによる現場改革と業務データ化

モヤモヤをスッキリ！メンタル整理のライフハック

Chrome 拡張機能のススメ【PC 編】

株式会社ハンジャ・ネットワークス

〒901-2301 沖縄県中頭郡北中城村島袋 480 番地

TEL 050-5810-5929 / FAX 098-989-7715

SNS 広告の秘密のテクニック

From コンサルティング事業部

今回は、コンサルティング事業部よりマーケティングに関する有益な情報をお伝えいたします。

マーケティングの専門書においてベストセラーとなった「現代広告の心理技術 101」の続編として「SNS 広告の心理技術」という専門書が発刊されました。その中から有益な情報をいくつかピックアップして皆さんにご紹介したいと思います。



「SNS 広告の心理技術」
発行元：ダイレクト出版

【ネット画像の心理学】

広告界の巨匠であるジョン・ケーブル氏は、こう言っています。

「広告に掲載可能なあらゆる種類の写真の中で、最も注目を集めるのは人間の顔だ」

人間は小さな赤ん坊として産まれ落ちた時から、相手の顔を見て情報を手に入れるように訓練されている。大人になった私たちも、他の人間が喜んでいるのか悲しんでいるのか、怒っているのか怖がっているのか、きっちり見分けられるのだからすごい。上司が口を開く前に、そのイライラした面持ちから自分が大失敗をしでかしたことを悟る。子どもだったころも、ハグされる前から母親の表情に喜びと愛を見る。人間の顔のある写真とない写真を見せられた幼児は、顔のあるほうを2倍長くみるということが分かっています。

人間の顔が持つこの力は、マーケティングにどのような影響を与えるだろうか？

調査によると、人間の顔を含む Instagram 投稿には、含まない投稿と比べて「いいね」が38%、コメントが32%多くつく。

また Facebook では写真付きのコンテンツの魅力が最も高く、ファンからのインタラクション率は87%にも達する。

SNS では、顔があってもなくても写真が威力を発揮する。写真付きの投稿がいかに「シェア」されているのかも統計データから明らかです。なので、それらの科学的データから以下のことが重要です。

画像コンテンツに関する9つのルール



ルール 1

画像を必ず入れること。

そのまま閲覧できる画像コンテンツが存在すると、そのサイズに関係なく、「いいね」数もリツイート数も大きく増加する。つまり、広告や投稿には必ず画像を入れるようにしましょう。

ルール 2

画像はハイパーリンクにしないこと。

「いいね」と共有のどちらにおいても、リンクされた画像には有意に負の影響が認められた。投稿に画像を示したいときはリンクを使わず、文章と同じように直接貼付けよう。写真を見るにはクリックが必要というようなことはあってはならない。指ひとつ動かすことなく、その場で満足してもらえるようにしておこう。

ルール 3

鮮やかな色味にすること。

豊かな明るい色彩は、リツイートを最大限に促す。ビジュアル・マーケティングに関する過去文献とも一致する結果です。画像から飛び出してきた、パッと目に入ってくるような画像を探そう。なにせ注意を引くことがすべてのゲームだ。頻繁に見かける「漠然とした画像をちらりと」目にするばかりである今、色鮮やかな画像は読み手の注意を引くだけでなく、広告内容の理解も助けてくれる。

ルール 4

ツイートには必ず顔を入れること。

X への投稿にあたってテキストに人間の顔を添えると、「いいね」と共有の両方が増加する。人の顔が写っている写真があると、共有が80.4%、「いいね」が38.7%増加するという研究結果がある。

伝説のセールスライター、ジョン・ケーブルズは何十年も前に、

「広告に掲載可能なあらゆる種類の写真の中で、最も注目を集めるのは人間の顔だ」と語っています。

時代は変わったが、当時の人々に影響を与えていたものは、何十年経った今も変わらず影響を与える。モデルの顔、平均的な顔、面白い顔、変な顔、そのうちのどれかを入れれば、注目度アップ、「いいね」や共有の増加というご褒美が手に入る。

ルール
5

ハッピーが常にハッピーだとは限らない。

一瞬よくわからないルールだが、ハッピーな顔の写真は、他の表情の写真よりリツイートが著しく少ない。ただし、「いいね」の数はあまり影響されない。「ハッピー」な表情の投稿は自撮りがほとんどで、一般的に自撮り写真には、その人自信の情報しか含まれていない。投稿者のフォロワー以外にしてみれば、何の得も関係もない写真だから、あまり共有されない。

ルール
6

プロの写真を投稿すること。

プロが撮った写真がある投稿は、素人が撮った写真の投稿よりもリツイートされる。これも素人の写真は個人的な情報であり、投稿者の私生活についての詳細を含むのが普通だ。直接の友人や家族にとっては興味深い、一般大衆が熱心に共有するようなものではない。

ルール
7

スクリーンショットは削除すること。

スクリーンショットのツイートは、プロの写真を含むツイートよりリツイート数が著しく少ない。スクリーンショットは他の写真に比べて、興味深さや情報量で劣るからだと考えられる。

ルール
8

「テキストに関連した画像」を使うこと。

「画像とテキストの整合性」として知られているとおり、関連性のある画像コンテンツは、投稿への「いいね」の数の統計的にプラスの効果をもたらす。

新聞、雑誌などの紙面広告に関連性のある写真を掲載すると、その広告、商品、企業に対する好意的な態度につながる。逆に、無関係なビジュアルは「広告情報の理解を難しくさせ、その結果、解決ではなく苛立ちにつながる」という。**無関係な画像情報は、テキストを使って伝えようとしている情報を損ねかねない。**

ルール
9

バナー広告にはあえて出しゃばらせること。

派手な色使い、ドラマチックなプロの写真、目立ちすぎるテキスト、動き、デザインでまず目指すべきは、「目立ちすぎる」ことである。

これらのルールは SNS 全般に共通する「画像の心理効果」を示していますが、とりわけ Facebook ではその傾向が顕著に現れます。Facebook は今も多くの企業がマーケティングの主戦場として活用しており、投稿の仕方ひとつで反応率が大きく変わるのが特徴です。そこで次に、**実際のデータから導き出された「Facebook 広告のキーポイント」**を紹介します。

Facebook 広告の 6 つのキーポイント

Key Point

1 6 日でおしまい。

コメントの投稿の 2 日後、「いいね」は 6 日後につかなくなる。人々の意識に留まるには、最後の投稿がインターネットの果てに漂いだすまでの 6 日間のうちに、次の投稿をしなくてはならない。

Key Point

2 15 日でフェードアウト。

エンゲージメントとインプレッションの 99.9% 以上は投稿から 15 日以内に発生する。

Key Point

3 写真を多用する。

写真を含むメッセージは、フェードアウトする前に受け取る「いいね」とコメントが特に多い。テキストだけのメッセージを投稿してはならない。プラス何秒かを使った写真の添付で、エンゲージメントが大幅に増加する。

Key Point

4 リンクは失敗のもと。

リンク付きの投稿は「いいね」もコメントも最も少ない。テキストも画像も、コンテンツは投稿に直接載せること。読者を彼方のリンク先へと飛ばすような投稿はいただけない。

Key Point

5 商品情報を単独で使わない。

価格、商品の特徴、入手方法などの情報は、それだけを取り上げるとエンゲージメントを低下させる。それでも、説得力のあるコンテンツと組み合わせれば、その傾向を逆転してプラスになる。

Key Point

6 複雑な文章は避ける。

読みづらい投稿は「いいね」もコメントも減少する。簡単な単語と言い回しを使い、文章も段落も短く区切ろう。誤解されかねない流行語や俗語は外し、不必要な単語は削ぎ落とす。あなたの文章が目指すべきは表現することであり、感心させることではない。

SNS で成果を上げるには、アルゴリズムを追うよりも「人の心の動き」を理解することが近道です。人は感情で動き、写真や表情、色彩に反応します。つまり、**写真の力を正しく使うことこそが、マーケティングの本質**なのです。データはその裏付けにすぎません。感情を動かす「一枚の写真」が、何よりも強力な広告になるのです。



AI 監視カメラによる現場改革と業務データ化

AI Surveillance Camera

AI 監視カメラは、従来の防犯カメラが「記録」中心で「抑止」止まりであった限界を決定的に打破し、「理解」と「即応」による現場改革をもたらす中核技術です。人手不足が常態化する現代において、現場では 24 時間 365 日の自動監視、異常の早期検知と即時連絡、安全管理の強化、そして映像の業務データ化が必須のニーズとなっています。

従来の限界と AI による転換

従来のカメラシステムは、常時監視が人手依存であること、対応が事後型で初動が遅れること、動体検知の誤報が多く疲労を招くこと、膨大な映像からの検索が非効率であることなど、多くの課題を抱えていました。AI 監視カメラは、これらの限界を克服します。AI が人の代わりに常時「自動監視」を実行し、本当に対応が必要な事象だけに集中できる環境を提供します。

AI が映像を「理解」するプロセスは、従来の動体検知とは一線を画します。このプロセスは三段階で構成されます。まず、人や車、物体を正しく「認識」し、次に動きや位置関係の「文脈」を捉え、最後に危険か正常かを「判断」します。AI は単なる動きではなく、「人+深夜+侵入禁止エリア+滞留」といった文脈の組合せを捉えることができます。



核心機能：AI 危険予知とリアルタイム自動検知



この「理解」を基盤とする AI 監視カメラの核心機能は、**AI 危険予知とリアルタイム自動検知**です。

AI は、事故や不正の「予兆」を事前に検出します。具体的には、侵入前の徘徊や長時間滞留、危険エリアへの立ち入り、ヘルメットなどの保護具の未着用、転倒や荷崩れの兆候などを拾い、「起きてから探す」を「起きる前に気づく」へと転換させます。異常が検知された際には、「現場を動かす」自動制御が連動します。照明やサイレンの自動起動、音声警告、係員への即時通知などが可能です。例えば、夜間の倉庫裏で、車両からの人物降車とこじ開け動作を検知した AI がサイレンと照明を連動させ、被害を未遂で終わらせた実例があります。

効率化と業務改善への貢献

AI 監視カメラは、防犯だけでなく、業務改善のための強力なツールとなります。

映像データは、人流や滞留の傾向、混雑状況といった「**業務データ**」に変換され、レイアウトの見直しや人員配置の最適化に活用できます。

監視体制をアラート対応型に切り替えることで、モニター前の待機時間を 30%削減した実績があり、監視業務の効率化が進みます。

さらに、映像の「確認・検索」にかかる負担も大幅に減ります。

AI は撮影と同時に、人物、車両、色、服装、滞留時間などのメタデータを自動生成し、フレーム単位で索引化。これにより、「赤い上着の人物」や「深夜の特定エリアへの立ち入り」といった条件を文字検索するだけで、必要なクリップを瞬時に抽出できます。この“**探す手間**”の削減によって、録画検索工数を 70%削減した事例もあります。また、安全管理の面でも、AI 危険予知は事故防止に直結します。

フォークリフトと作業者の接近（1.5m 以下など）や PPE（保護具）の未着用、高所作業でのハーネス不備、30 秒以上の転倒・うずくまりを検知し、即座に現場へアラートを送信。

これにより、接触事故や労災の未然防止に大きく貢献します。

ある事例では、プレス前の仕掛場で 0.9m の接近を検知し、自動減速と音声警告で接触を回避しました。

技術の進化：エッジ AI の採用

技術面では、AI による判断をカメラ本体（エッジ側）で行うエッジ AI が監視の常識を変えています。

エッジ AI の最大の利点は、**リアルタイム性の向上**と**通信効率化**です。判断をカメラ内で行うため、検知から発報までの遅延が平均 450ms に短縮され、回線断でも自動監視が止まりません。さらに、イベント発生時のみクリップを送信することで、通信帯域を最大約 92% 削減でき、クラウド費用（約 70%）も抑制できます。これにより、「通信が細い現場」でも AI 危険予知が実用になります。

また、プライバシー保護も設計段階で担保されます。エッジ側で顔の自動マスキングや属性の匿名化処理が行われるため、個人情報保護法の「利用最小化」に合致し、安心してデータ活用に踏み出せます。

導入と運用成功の鍵

AI 監視カメラの導入を成功させる鍵は、AI が常時見張り、人は判断と初動に集中する「**人 × AI**」の適切な分業と、現場に合わせた通知の閾値やエリア設定の緻密なチューニングです。ゾーン設計、時間帯ルール、通知レベルを段階的に設けることで、誤検知による現場負荷を避けながら精度を向上させられます。

導入は、高リスクエリアから小さく始め、KPI（誤報率、検知遅延、巡回削減率など）を定めて効果を可視化することが推奨されます。AI 監視カメラは、防犯強化、事故防止、業務改善を同時に実現し、人件費の平準化と被害の未然回避を見込める「守りと攻めの投資」となっています。

さらに、AI 監視カメラは他システムとの連携を通じて価値を拡大します。都市 OS や BMS、入退室システム、信号制御などと連携することで、防犯・安全を超えて、交通や防災、施設運用に至るまで都市機能の最適化に貢献する「都市のセンサー」となります。



失敗しない AI 監視カメラ選び：ベンダー選定と必要な機能の見極め方

失敗しない鍵は「要件の言語化」と「実機検証」です。AI 監視カメラは機能が多く、見た目では差が出ません。だからこそ、比較軸を固定し、PoC で事実を取ることが重要です。

まずは現場要件の棚卸しです。

どこで、誰を、何から守るかを一文で定義します。

例えば「夜間の第 2 倉庫における侵入と転倒の検知」、「KPI は検知遅延 5 秒以内、誤検知 3% 以下」などです。

貴社では何を最優先しますか。



モヤモヤをスッキリ！ メンタル整理のライフハック

最近なんか気持ちが落ち着かない、頭の中がごちゃごちゃしてる…そんな時ってありませんか？

実は、心のモヤモヤは「整理のしかた」をちょっと変えるだけで、かなり軽くなります。

今日は、日常にすぐ取り入れられる“メンタル&思考整理のライフハック”を10個紹介します。

① モヤモヤは紙に書き出す

頭の中だけで考えると、あれもこれも浮かんできて混乱しますよね。

そんな時は、ノートでもメモ帳でもいいので、思いつくままに書き出してみましょう。

「何を考えてるか分からない」という状態が、「あ、これが気になってたんだ」と整理されていきます。コツは、きれいに書こうとしないこと。

箇条書きでも、ぐちゃぐちゃでもOK。

書き出すこと自体に意味があります。

頭の中をいったん外に出すだけで、驚くほど気持ちが軽くなるはずです。



② 5分の外の空気タイム

仕事や家事の合間に、ちょっと外の空気を吸うだけで脳がリフレッシュします。

特にパソコンやスマホを長時間見ていると、無意識に息が浅くなり、思考も固まってしまうです。

そんな時こそ、窓を開けて深呼吸。外に出られるなら、空を見上げてみましょう。

たった5分でも、光や風、季節の匂いを感じることで“今ここ”に戻ってこられます。

「行動の切り替えスイッチ」として、1日の中にこの“外の空気タイム”を取り入れてみてください。



③ 1日1回「無音タイム」をつくる

常に情報に囲まれている現代では、“静けさ”が一番の贅沢です。

音楽もテレビもスマホもオフにして、何もせず5分間だけ“無音の時間”を過ごしてみましょう。

最初はソワソワするかもしれませんが、少しずつ思考が整理され、心が落ち着いてくるのが分かります。

この時間は“頭の掃除”のようなもの。

あれこれ考え続ける脳に休息を与えることで、次の行動に向けてエネルギーをチャージできます。

④ ToDo リストは3つまで

やることを詰め込みすぎると、どれも中途半端になり、逆に焦ってしまうことがあります。今日やるべきことを「3つ」だけに絞ることで、優先順位が明確になり、集中力がアップします。

「全部やらなきゃ」と思うより、「これだけであればOK」と考えるほうが気持ちが楽です。

不思議なもので、行動が減ると満足感はむしろ増えるんです。

⑤ 考える時間と感じる時間を分ける

悩みごとが頭から離れないときは、考えすぎている証拠。そんな時は、「今は考えるのをやめる」と意識的に区切ってみましょう。そして、好きな音楽を聴いたり、お風呂でリラックスしたり、「感じる時間」に切り替えます。

人間の脳は、寝ている間にも情報を整理しています。

一晩おくことで自然に解決策が浮かんだり、どうでもよくなったりすることもあります。

⑥ SNS を見る時間を決める

SNS は便利ですが、気づかないうちに他人と比べて疲れてしまうことも。見る時間を“朝と夜だけ”などに区切るだけで、気持ちがかかなり安定します。また、疲れているほど SNS は控えめに。情報のシャワーを浴び続けると、心がどんどん摩耗していきます。「見ない時間」をつくることが、心を守る一番の習慣です。



⑦ 部屋を整える＝心を整える

部屋の状態は、心の状態を映す鏡です。机の上が散らかっていると、思考も散らかってしまふ。逆に、整理整頓された空間にいただけで、自然と落ち着きが戻ります。迷ったら「今使ってる？」で判断。いらないものを手放すことで、心の中にも余白が生まれます。掃除は単なる家事ではなく、最高のメンタルケアなんです。



⑧ 「やらないことリスト」をつくる

つい頑張りがちになってしまう人こそ、「やらないこと」を決めておくのが大事です。“夜中に仕事しない” “SNS で比較しない” “ネガティブな話題を追わない” など、自分を守るルールを先に決めておくと、無駄なストレスを減らせます。「やること」よりも「やらないこと」を明確にすると、本当に大切なことが見えてきます。

⑨ 小さな約束を守る

「5 分だけ散歩する」「1 杯の水を飲む」「10 時には布団に入る」そんな些細なことでも、守るたびに“できた自分”が積み重なります。その積み重ねが、ゆるぎない自己信頼へと変わっていくんです。完璧を目指すより、少しずつコツコツ。小さな成功体験の積み重ねが、前向きなメンタルを育ててくれます。

⑩ 「3 行日記」で 1 日を締めくくる

寝る前に、今日あったこと・感じたこと・明日やりたいことを 3 行だけ書いてみましょう。ノートでもスマホでも OK。大切なのは“書く”というアウトプットを通して、自分の感情を見つめることです。「考えすぎをやめる」ではなく、「考える時間を選ぶ」。自分の思考をコントロールできている感覚があるだけで、心はぐっと穏やかになります。1 日の終わりにほんの数分、自分と向き合う時間をつくることで、翌朝のスタートがまったく違ってきます。



小さな習慣が積み重なると、心の筋力がついていきます。日々のモヤモヤも、うまく付き合えば自分を整えるヒントになります。「なんとなく疲れたな」と感じたら、どれかひとつでも試してみてください。あなたの心が、少し軽く、少し前向きになりますように。

Chrome 拡張機能のスズメ 【PC編】

拡張機能ってなに？

Chrome 拡張機能（エクステンション）とは、Google Chrome に追加できる小さなアプリのようなもの。表示中の Web ページに便利な機能を追加したり、作業の手間を減らしたりすることができます。まるでスマホのアプリのように、**必要な機能だけをあとから自分好みに“追加”**できるのが特長です。

これ入れとけば間違いなし！おすすめ拡張機能ベスト 5

- | | |
|-------------------|---|
| 1 FireShot | ウェブページ全体をレイアウトを崩さずにキャプチャできるツールです。PDF・JPEG・PNG・GIF 形式で保存でき、クリップボード経由で Excel や資料にも貼り付け可能。印刷用としても便利です。 |
| 2 PLamo Translate | 日英・英日の翻訳に特化し、ウェブページ全体や選択したテキストを自然で読みやすい文章に翻訳します。 |
| 3 QR Scanner | Web ページから QR コードを読み取るための Chrome 拡張機能です。 |
| 4 Read Aloud | テキスト読み上げ (TTS) がテキスト、PDF、電子書籍を声で読み上げます。 |
| 5 OneTab | タブを 1 クリックで整理！メモリ節約にも効果大 |

拡張機能は、Chrome の右上にある「：（設定）」→「拡張機能」または Chrome ウェブストアから無料で追加できます！

Chrome 拡張機能クイズ 【PC編】

Q1. 拡張機能を入れすぎると起こりやすい問題は？

- 【A】 ネット回線が遅くなる
- 【B】 パソコンが熱くなる
- 【C】 ブラウザが重くなる

Q2. 不要な拡張機能をオフにするには？

- 【A】 Chrome の「拡張機能」メニューから操作する
- 【B】 タスクバーから削除する
- 【C】 アンインストールソフトで消す

Q3. Chrome 拡張機能には「インストール直後に自動で有効にならないもの」が存在します。その理由として正しいのは？

- 【A】 初回はログインが必要なため
- 【B】 強い権限（アクセス）を必要とするため
- 【C】 利用者が課金していないため



解答 Q1 正解：C. Q2 正解：A. Q3 正解：B

常駐型の拡張機能はメモリを使うため、入れすぎ注意！また、一部の拡張機能は、ブラウザの履歴・すべての Web サイトへのアクセスなど広範な権限を要求するため、ユーザーが明示的に許可しないと有効化されません。